

株式会社マーズ (TEAM MARS)

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>TEAM MARSでは、かねてより独自の見識を醸成し、過去から未来へつなぐ技術を磨き続ける体制を構築することを目標に事業活動に取り組んでまいりました。中でも、フリーランスの方々と協業する取り組みのスタンスとして人材をグローバルな視点で集積し、世界で通用する制作物を作り続ける体制構築を大切にしてきました。特に重点的な取り組みとして、多様性を重要視した人材の活用、中でも男女の性差別だけではなくLGBTQといった方々の個性を大切に、そこから生まれるそれぞれの感性を活かすことを進めています。文化や歴史から未来との共鳴点を見出し、それぞれの個性と既存技術と組合わせた制作物を作り上げることができるようSDGsに取り組んでまいります。</p> <p>主体となる株式会社マーズが2022年に設立10周年を迎えることを契機に、SDGsを取り組み、宣言することといたしました。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 4, 8, 9	<p>クライアントの情報と魅力を最大限発信するため、調査・分析・解析・実践・標準化を繰返し、クライアントの事業を発展させることにより、持続可能な経済成長に貢献してまいります。</p>	<p>TEAM MARSとして愛知県所在の製造業を中心に、新たな取り組みとしての「マーケティング支援」「WEB販促支援」を実施し、働き甲斐の醸成やWEBを使ったサービス提供社を2021年度3社以上増やします(2020年実績2社)。</p>
	社会 8, 9, 17	<p>ディレクションの多様性を追求すべく、様々な業種・様々なフリーランスとのアライアンスを構築することにより、クライアントの事業価値を持続的に向上させてまいります。</p>	<p>フリーランスとの協業を進め、クライアント業務を補完すべく、育成と共に組織に縛られない新たな働き方と主眼としたパートナーシップを2021年度3名以上とジョインします(2020年実績2名)。</p>
環境 3, 4, 5, 10	<p>性別による差別を撤廃し、人材と働き方を多様化することで、労働生産性を高めると共に、TEAM MARSで働く全ての方々が、自身の望むワークライフバランスを実現できる環境を整備してまいります。</p>	<p>在宅勤務等の柔軟な働き方を推進し2021年度稼働日換算在宅勤務率70%を目指します(2020年度50%)。ハラスメント禁止は当然のこと性の特性を個性として理解した上での業務を推進し、予め定めた時間外の連絡をなくすなどして労働時間圧縮に努めます。</p>	